



3学期スタート!

1月8日(金)3学期がスタートしました。コロナ対策や厳しい寒さが予想されたため、始業式は放送で行うことになりました。密にならない本校ですが、新型コロナウイルス感染者の急増や強い寒気への対応として、初め



て放送による式典となりました。校長先生からは、「冬休み何事も無く今日の始業式を迎えられたことに感謝したいと思います。昨年以上に新型コロナウイルスへの感染防止の対策を進めていきましょう。」「3学期は、まとめの時期であり、特に3年生は飛行機でいうなら最終着陸態勢に入ったところです。最後の着陸まで気を緩めずに。下級生もハッキリとした目標を定め一日一日を大切に過ごして行ってください。」と話がありました。

合格体験発表会

1月29日(金)に、3年生から1・2年生に向けた合格体験発表会が行われました。



これは、進路決定までの経緯や苦勞したことなど、直接3年生から話を聞くことで、1・2年生が早い段階からより具体的な進路実現に向けた意識を持つための企画です。熊本県立大学への合格をはじめ、進学や就職の生徒たち5名が堂々と発表してくれました。3年生からは、面接や試験会場での本番の緊張感や取りかかりが遅かったことによる後悔など、体験に基づいた貴重



な話がありました。また、時事問題に日頃から関心を持つこと、毎日公営塾あゆみ学舎で遅くまで勉強することや先生方に何度も英語や小論文の添削をしてもらうことなど、合格の秘訣についての話もあり、どの先輩も日々の努力が自分の力になったことなどを説得力を持って語ってくれました。1・2年生もメモを取りながら真剣に聞いていました。

ビジネス情報科&福祉教養コース 課題研究および実践発表



1月20日(水)に、3年ビジネス情報科と福祉教養コースの課題研究および実践発表会が行われました。ビジネス情報科は地域連携型交流学习で体験したことを、福祉教養コースは調査、研究、体験を通じた学びをまとめ発表しました。地域連携型交流学习は、2年次に行われる短期のインターンシップとは違い、長期に渡って地域の事業所のみなさまにお世話になりながら行う実習です。その中で、コミュニケーション力の大切さを学んだと、複数の生徒が述べていました。今年にはないこともたくさんあったと思いますが、その制約の中にあっても生徒たちは一生懸命取り組んでいました。

この発表を通して、1・2年生は新しい学年で自分たちのようなことを学んでいかなければならないかという心構えや、科・コースの枠を超えた発表を



クリスマスコンサート♪

12月23日(水)昼休みに、音楽部によるクリスマスコンサートが行われました。新型コロナウイルス感染防止のため、観客の人数制限をしてお催しとなりました。青垣祭が終了してから、このコンサートに向けて、放課後コツコツと練習してきた音楽部。3年生の部員にとっては最後の活動となりました。



体育館ワックスがけ

12月24日(木)、女子バレーボール部とバドミントン部が体育館のワックスがけをしてくれました。お陰で床がピッカピッカになり、新年を気持ちよく迎えることができました。



人権教育職員研修



12月14日(月)に、部落解放同盟熊本県連合会女性部長の松永信子様をお迎えして、「人権教育に期待すること」という演題で職員に向けて講演をしていただきました。松永様は本校

の卒業生でもいらっしゃいます。この講演を通して、教育の果たす役割や人との出会いの大切さなどたくさんのお話を学びました。その心のこもった熱い思いに、教育における責任の重さを改めて深く考えさせられました。

ボランティア部

12月24日(木)、甲佐町にある高齢者施設、綾の家の方々に、手作りの「お年賀カード」をお渡ししました。新型コロナウイルス感染防止のため、残念ながら入所されている方々に直接お渡しすることはできませんでしたが、職員代表の方に受け取っていただきました。



書き初めをしました

1月15日(金)の放課後に、毎年恒例の書き初めを図書館で行いました。たくさんの生徒や先生が今年の目標などを思い思いに書いていました。その力作は、図書館へ続く階段の壁に掲示されています。



甲佐高校売店

甲佐高校の名店といえば、ランチタイムの間だけ開く売店! 毎日届く愛情たっぷりのお弁当のお陰で、胃袋だけでなく心も満たされているのは生徒だけではありません(^o^)美味しくてお手頃な唐揚げを筆頭に、書き切れないくらい豊富なメニューがあります。売店担当の中村さんには、生徒たちがたくさん話を聞いてもらっているようで、販売以外の部分でも大変お世話になっています。2月から家庭学習に入るため3年生にとって高校最後の昼食となった日、お世話になった3年生が売店を訪れてこれまでのお礼を伝えていました。さすが、甲佐高校生!

